



写真 4 写真 6
11/ 8、9 愛南の文化で豊かな
未来のまちづくり

御荘文化センターを主会場として、城の辺学習館、平城交流センターなどで、町文化協会（宮岡秀幸会長）主催による「愛南町文化祭」が2日間にわたって開催されました。

今年は「文化祭 豊かな未来のまちづくり」をテーマに、町文化協会に加盟する43団体の展示・研究と40団体の発表が行われました。

あんないっしょにやっぴんないっしょ

FROM NIPPON

写真 5
11/ 8 防火の輪を広げよう

火災が発生しやすい季節を迎え、秋の全国火災予防運動に合わせて町全体に防火の輪を広げようと、御荘保育所幼年消防クラブや平城小学校少年消防クラブ、同校バトン・トランペット鼓隊など約200名が参加して「御荘防火パレード」が開催されました。

愛南警察署前であった出発式では、幼年消防クラブの柿本光毅くん、山岡想来ちゃんと少年消防クラブの福田勘太くん、山田美里さんが元気よく防火宣言を行いました。続いて、愛南署から御荘夢創造館までの約1kmをパレードし、「火の用心のうた」で火災予防を呼びかけました。

本日!海日和!! vol.49
「年を越すのも命がけ」



ハタタテダイの幼魚

今年も残すところあとわずかになってきた。餅つきに大掃除と新年を迎える準備で慌ただしくなってくる。

先日、瀬の浜に潜ると3匹のハタタテダイの幼魚が寄り添って泳いでいた。くっついたり離れたりしながらも、決してバラバラになることはなかった。仲の良い兄弟のように見えるが、血がつながっているわけではない。別々の親から生まれた稚魚が、成長の途中で出会い、一緒に行動するようになったものである。小さな魚が群れを作るのは、肉食魚に襲われにくくするためであるが、残念ながらその大半は成魚になる前に食べられてしまう。また、暖かい海を好むハタタテダイにとって、水温の下がるこれからの季節は過酷な環境になるだろう。

3匹も捕食者から逃れ、冬の寒さを乗り切って、無事に年を越してほしいものである。

(撮影地:瀬の浜) 愛南サンゴを守る会 西尾知照



写真 1
10/5 運動会で
元気に交流

町連合婦人会が毎年開催している「なかよし運動会」が、御荘 B&G 海洋センター体育館で行われました。今年は「三世代交流」をテーマとし、連合婦人会員とそのお孫さんが一緒に競技を行いました。運動会の後には抽選会も行われ、最後まで笑顔の絶えない楽しい1日となりました。

写真 2
10/18 「シルバーの日」
清掃奉仕活動

特別養護老人ホーム一本松荘周辺で、町シルバー人材センターの会員による清掃奉仕活動が行われました。この活動は10月第3土曜日の「シルバーの日」に毎年行われています。今年には会員26名が参加し、剪定、草刈り、草引き作業や落ち葉清掃など2時間にわたり熱心に作業が行われ、施設周辺はすっかりきれいになりました。

写真 3
10/25 西日本屈指の磯場で
釣り勝負

西日本屈指の磯釣りポイントがある西海・内海地区の海域で、中泊・西海南部・内海の3渡船組合などが主催する「あいなん磯釣大会2014」が行われ、県内外の釣り愛好家176名が参加して腕を競い合いました。大会は、グレ長寸の部、グレ重量の部(3匹の合計)、他魚長寸の部、レディースの部で行われ、本町関係では、山本和弘さん(中川)が86cmのブリを釣り上げ、他魚の部で優勝しました。